

市民の
声

サンヒル柏原へ行かれたことがあるだろうか。今回のイノシシ屠殺場の立地候補にもあげられた宿泊施設である。どんないきさつで建てられたかは不明だが、おせじにもはやっているとはいいいがたい。柏原市民の貴重な税金が投入されているにもかかわらず、赤字が続いていると聞く。ここに岡本市長が時々、やってきては飲み食いしているそう。市長はここで食事をしたり、コーヒーを飲んだりしているそうだが、料金を払ったところを見たことがない、とある人は言う。

サンヒル柏原

サンヒル柏原でお金を支払わない市長!?

わがもの顔で利用するだけというわさが

市民の税金が使われているが、赤字つづき!?

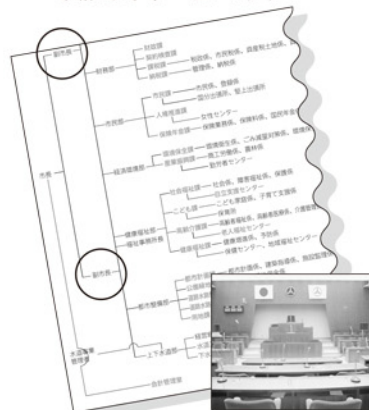
柏原市の施設である「サンヒル柏原」においては、市長は経営の責任を担っているわけである。赤字なら、反対にもっとお金を落とすべきところをタダ食いか?それが事実であるなら、なんと情けないことであろうか。

市立病院の不透明な報酬問題、二人目の副市長の投入など、わけのわからない問題が山積みの柏原市。岡本市長、あなたはそんなに貧乏ではないはず、無銭飲食みたいな行動はつつしんで、サンヒル柏原の経営向上にすんで協力してはどうだ!?

サンヒル柏原からの景色はそう悪くないし、レストランのランチは、そんなに高くない。たまには行ってもいいと思えるところだ。まもなくPLの火花芸術の季節がやってくる。この日は特別食となるそうだが、まだ行ったことのない人にはちょっとおススメ。市民としては利用の活性化をはかりたいものだ。

柏原市には多すぎる2人の副市長! 不要な人件費を抑えようとした市議会の決定を無効に!?

この発端は、人口約7万5000人の柏原市には不要であると考えられる2人目の副市長を、市長が選任しようとしたことによる。柏原市は府内で3番目に職員の給料が高く、国家公務員の水準を終えているという点で、国から助金を受けているほど。市が財政難であるにもかかわらず、



柏原市ホームページより

議会の議決が無効? 柏原市の議会政治崩壊か!?

6月6日の柏原市議会定例会の会議において、二人目の副市長選任が反対多数で否決された。それに対し、岡本市長がこの決定を不服として再議を申し立てたのだ。

☆はまうら佳子の元気が出るコラム

夫が亡くなって7年になります。夫はもともとデザイナーで、その後、家業を継いだのですが、感性豊かな人で、市民向けのイベントを企画するなど皆様から親しまれていました。

夫のそのような行動にも、企業、行政、市民が一体となって街づくりに取り組むことの大切さを学びました。2004年夏にガンで帰らぬ人となりましたが、「まいた種に花を咲かせてほしい」という遺言を受け止めます。

最近になって、夫が生前言っていたことばをよく思い出します。「夢と希望を持って清く正しく生きたい」と。正しいと信じたことに對し、かけてひるます立ち向かっていけば、

いつかは花開くと話していました。まさにその通りだなと、今になって心からそう思います。また、一方で「人を恨んではいけない」とも言っていました。私も身に覚えのない中傷やうわさを立てられ、人を恨んでしまいがちになることがありますが、夫のことばを思い返して反省しています。夫は仏教でいうところの「因果応報」(いんがうほう)、つまり人を恨めば、結局「回り回って自分に返ってくる」と言いたかったのですね。

どうせやるなら、私は「情けは人のためならず」の精神で頑張りたいと思います。人助けは、結局は自分のためになるのだ、という気持ちで。



演浦佳子議員に議員資格がない? 事実無根のうわさをたてて「柏原新聞」

演浦議員が有有限会社浜浦クリーニングの実質的オーナーである「柏原新聞社」の上田眞裕氏である。上田氏は「演浦議員がオーナーである「浜浦クリーニング」が柏原市の請負業務を行うということは違反で、演浦氏は議員としての資格がない」と市に「要請書」を提出したわけだ。しかし、演浦議員は単なる株主であり、経営にはまったく触れていない。株式を持つ議員なら市議会府議会、国会の議員の中にも多数あり、これはなんら法的に違反することではない。

「柏原新聞」は、6月20日の本会議再開直前に、演浦議員自宅周辺などに、市長の言い分という、今まで演浦議員がかかわつてきた議決はすべて無効であるという意味に無効であるという意図に、上田氏はなぜ、二人目の副市長の再議決の手段をばらまき、「演浦議員を中傷するの」か。

20日の再審議でも当然、M氏の副市長就任は否決された。柏原議員団は「九つとなって必要のない二人目の市長を拒否し、上田氏の行った行動はいい

みなさんの
声
募集中です。

電話 072-977-5502
FAX 072-977-8782

〒582-0026 柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号
info@change-kashiwara.com

あきらかに2回目の議決で副市長候補のM氏に有利にことを運ぼうとした画策がみてとれる。

公共のためのサービスを提
供し「営利を目的とし
ない」非常利
団体をNPOとい
う。そのうち、NPO法にも
NPO法人となる。◆
しかしNPO法人の中
には、悪質な団体も
あると聞く。NPOとい
う名の「好感度の高
さ」を悪用して、不正に利益を得た
り、「特定の候補者や政
党の推薦・支持・反対」を目的
とし、ないという規定に
違反する団体があるもの
も事実である。◆柏原市の
「NPO法人柏原ある里
づくりの会」はどうだろ
う。今回のイノシシ屠殺
場騒動で、話題となった団
体である。入札もなしに、
なぜ施設の管理団体にな
るのかなぜ、市があれだ
け厚遇されたか?わから
ないところだけである。

◆このNPOは、市から
数千円の方委託料をもら
っている。大阪府には会
計報告を柏原市でも
オープンすべきであり、今
回の屠殺場の件でもきち
んとした経緯を説明する
べきである。悪質な
NPOか!?という疑いを
かけられないために。

